

居心地のよい学級づくりのための授業における生徒指導の工夫
 ー 児童の「楽しい・できる」「受け入れられた」「決めた・言えた」を促す
 授業支援シート「T-knackシート」の作成を通して ー

研究の構想

長期研修員 高井 美智代

居心地のよい学級
 「楽しい・できる」「受け入れられた」「決めた・言えた」を実感する児童



自己存在感
 14シート

自己決定
 12シート

<p>自己存在感 A5 認めてほめる</p> <p>学習者: 小さな進歩、努力したこと、途中の過程を認めてほめる 授業者の役割: 「あなたはできるよ!」「あなたは頑張っていますよ!」 児童の役割: 「やった!」「できた!」と実感できる</p> <p>★小さな進歩、努力したこと、途中の過程を認めてほめる</p> <p>「小さな進歩、努力したこと、途中の過程を認めてほめる」</p> <p>「できた!」「やった!」と実感できる</p>	<p>自己決定 C1 教材・教具の提示の工夫</p> <p>学習者: 單元を見渡した 授業者の役割: 「あなたは疑問をもつことができましたね」「あなたはぼやけてみたいと思ったんですね!」 児童の役割: 児童は興味・関心をもち主体的に探究することができる</p> <p>★單元を見渡した本時の授業構想</p> <p>導入</p> <p>関心・意欲を高めるもの</p> <p>「身近なことから授業の生活と結び付けよう!」 ・身近なことから授業の生活と結び付けよう! ・身近なことから授業の生活と結び付けよう! ・身近なことから授業の生活と結び付けよう!</p> <p>展開を促すもの</p> <p>「疑問をもつことや疑問が解消できるもの」 ・疑問をもつことや疑問が解消できるもの ・疑問をもつことや疑問が解消できるもの ・疑問をもつことや疑問が解消できるもの</p> <p>まとめ</p> <p>「振り返りや学習の振り返り」 ・振り返りや学習の振り返り ・振り返りや学習の振り返り ・振り返りや学習の振り返り</p>
---	--

生徒指導の三機能を生かした授業支援のコツ
 ティーナック
 「T-knackシート」
 47シート

共感的人間関係 B11 ペア・グループ学習

学習者: 活動の決定
 授業者の役割: 「あなたの考えを聞いて、自分の考えを伝えましたね」
 児童の役割: 児童は主体的に意見交換ができる

活動の設定

ペア

「2人は、1時間の中で、授業で多く話し合おう!」
 ・2人は、1時間の中で、授業で多く話し合おう!
 ・2人は、1時間の中で、授業で多く話し合おう!

グループ

「4人、5人で、授業で多く話し合おう!」
 ・4人、5人で、授業で多く話し合おう!
 ・4人、5人で、授業で多く話し合おう!

振り返り

「授業の振り返り」
 ・授業の振り返り
 ・授業の振り返り
 ・授業の振り返り

共感的人間関係
 21シート

実態把握 自己評価シート・C&S質問紙・観察・教師の聞き取り

児童の実態	楽しくないな できないな	聞いてもらいたいな 認めてもらいたいな	決められないな 言えないな
-------	-----------------	------------------------	------------------

協力校での実践

A 自己存在感

- A1 顔を観る
- A2 名前を呼ぶ
- A3 発言の受け止め
- A4 ほめる
- A5 認めてほめる
- A6 期待する・励ます
- A7 存在感をもたせる
- A8 やる気を促す対応
- A9 発問の工夫
- A10 机間指導
- A11 一人一人の児童を生かす
- A12 ペア・グループ学習
- A13 多様な考えにふれさせる
- A14 適切な評価

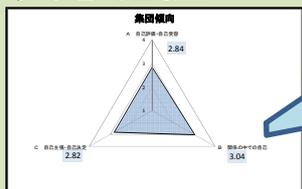
B 共感的人間関係

- B1 優しさ
- B2 厳しさ
- B3 一人一人の児童を大切に
- B4 児童への接し方
- B5 学習の規律
- B6 教師の「聴く」
- B7 ありのままの児童を受け入れる態度
- B8 児童同士の聞き合い
- B9 教師の「つなぐ」
- B10 授業の開始時刻と終了時刻を守る
- B11 ペア・グループ学習
- B12 話し合いの仕方・評価
- B13 机間指導
- B14 学習環境の設定
- B15 安全な生活
- B16 板書計画
- B17 声を出す習慣
- B18 相互評価
- B19 教師からの評価
- B20 指名の仕方
- B21 児童の進捗を見る

C 自己決定

- C1 教材・教具の提示の工夫
- C2 発問の工夫
- C3 考えたり観たりする視点の提示
- C4 指示・説明
- C5 一人学びの設定
- C6 個に応じた指導
- C7 学習スタイルの選択
- C8 ペア・グループ学習
- C9 自分の考えを発表する
- C10 教育機器の活用
- C11 振り返り
- C12 ノート指導

実態把握



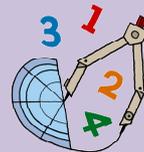
自己評価シート

5年
自己決定

本時のねらい
学習内容・授業構成等
踏まえながら、
「T-knackシート」を参考
に授業に取り入れる

5年 算数「合同な図形」

三角形の合同について自分なりに考えを判断して、
様々な方法で表現する機会を与えます



C9 自分の考えを発表する

予想場面で、全員が自分の考えを意思
表示できるように、ネームカードを使いま
す

発表された方法や考え方を読み取らせ、
他の児童が説明します



3のところに
貼ったよ



友達の考え
が言えるよ

C8 ペア・グループ学習

自分の考えを説明する機会を増
やすために、ペアになって説明し
ます

うなずきな
がら聞くよ

聞き合うスキルも
身に付きました



伝え合う機会
が増え、話すこ
とに慣れました

自分の考えを友
達に説明するよ

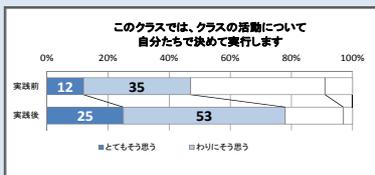
C11 振り返り

振り返りの観点を示します

合同な三
角形をかく
には、最低
何が分かっ
ていけばよ
いですか

黒板にもヒント
があるから書
けるよ

毎時間、設定することで、自分の
言葉でまとめたり発表したりするこ
とができるようになりました



成果 児童の学習意欲の向上
よりよい人間関係の構築
課題 研修・情報交換等の工夫

提言

個や集団の実態を客観的に把握し、生徒指導に取り組むと、安心して自分の考えや思いを表現できる学級集団の育成につながります。